

第4回理事会報告

- 日 時 平成25年1月15日(火) 午後3時～同4時
- 場 所 日本歯科医師会 801会議室
- 出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 荒木孝二
<総務理事> 栗原英見
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、向井美恵、覚道健治、
勝海一郎、栗田賢一、大浦 清、後藤滋巳、
一戸達也、松村英雄、中島信也
<理 事> 高津茂樹、森戸光彦、江里口彰、神原正樹、
山口 朗、榎本貢三、吉江弘正、俣木志朗、
渋谷 鉦、嶋田昌彦、金子明寛、有地榮一郎、
山崎要一
- 国際歯科研究学会日本部会 (JADR)
<会 長> 高橋信博
- 日本歯科放射線学会
<常任理事> 佐野 司
- 欠席者 <副 会 長> 佐藤田鶴子
<常任理事> 佐々木啓一
<理 事> 古谷野潔
<顧 問> 黒崎紀正、井出吉信
- 日本歯科総合研究機構
<研究部長> 石井拓男

[議長 栗原総務理事]

1. 開 会

荒木副会長より、開会の挨拶がなされた。

2. 挨拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

ここで日程を一部変更し、『4. 協議-2) 事業計画の推進- (16) 歯科画像情報の標準化に向けた取り組みについて』に移った。

4. 協議

2) 事業計画の推進

(16) 歯科画像情報の標準化に向けた取り組みについて

一戸常任理事より、標記について、日本歯科放射線学会の佐野常任理事より、この場で、詳細な説明を求めることについて提案され、協議の結果、承認された。

佐野常任理事より、資料に基づき説明後、日本歯科医学会内に本件に対応するためのWGを設置されたい旨の要望がなされた。

これを受けて協議した結果、本学会内にWGを設置することが決定し、人選は日本歯科放射線学会と検討することになった。

3. 報告

1) 一般会務報告

栗原総務理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

一般会務報告（平成24年10月12日～平成25年1月14日）

第3回理事会報告（平成24年10月12日開催）

第5回～第6回常任理事会報告

2) 第22回日本歯科医学会総会準備状況報告

川添会頭より、第2回代表者会議での報告に代える旨の説明がなされた。

3) 会計現況報告

山崎常任理事より、第 2 回代表者会議での報告に代える旨の説明がなされた。

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶ 平成 24 年度日本歯科医学会第 2 回ワークショップについて

荒木副会長より、標記ワークショップを 12 月 14 日（金）・15 日（土）の両日に亘って開催した旨、資料に基づき報告。

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築

山口理事より、日本学術会議の活動報告として、第 22 期学術の大型施設計画・大規模研究計画に関するマスタープランについて、「学術大型研究計画」の公募が今年 2 月から 3 月の期間に行われる旨の報告がなされた。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

特になし。

(2) 歯科医療技革新の推進

特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 顕彰審議会答申の取り扱いについて

栗原総務理事より、平成 24 年度日本歯科医学会会長賞授賞候補者の選考に係る顕彰審議会答申の取り扱いについて諮られた。

協議の結果、答申内容を了承し、1 月 25 日（金）開催の第 89 回評議員会の中で、授賞式を執り行うこととした。なお、授賞者は以下の通りである。

<研究部門>

渡邊 誠（東北福祉大学教授／東北大学大学院歯学研究科推薦）

平井 敏博（北海道医療大学客員教授／日本補綴歯科学会推薦）

安孫子宜光（日本大学松戸歯学部教授／歯科基礎医学会推薦）

<教育部門>

中垣 晴男（愛知学院大学名誉教授／日本口腔衛生学会推薦）

寺下 正道（九州歯科大学教授／日本歯科保存学会推薦）

福島 和昭（北海道大学名誉教授／日本歯科麻酔学会推薦）

<地域歯科医療部門>

新納 哲雄（鳥取県歯科医師会会員／鳥取県歯科医師会推薦）

(2) 専門分科会資格審査委員会答申の取り扱いについて（認定分科会登録）

荒木副会長より、認定分科会への登録申請があった日本口腔リハビリテーション学会及び日本口腔顔面痛学会の登録資格審査に係る答申内容について、同委員会からの答申書に基づき報告が行われた後、理事会として、登録可否を判定したいとして諮られた。

江藤会長より、日本口腔リハビリテーション学会に関しては、リハビリテーションを国民的運動へと発展させようとする医科の活動状況や保険導入拡大に向けた検討がなされている旨説明があった。日本口腔顔面痛学会に関しては、同学会が作成した非菌原性歯痛診療ガイドラインがMindsに掲載されていること等の説明がなされた。

以上を踏まえ、協議した結果、理事会として両学会の登録を可と判定することとした。

(3) 認定分科会への登録について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第1号議案として上程することが決定した。

(4) 日本歯科医学会規則の一部改正について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第2号議案として上程することが決定した。

(5) 日本歯科医学会選挙規程の一部改正について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第3号議案として上程することが決定した。

(6) 日本歯科医学会専門分科会承認基準の一部改正について

荒木副会長より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第4号議案として上程することが決定した。

- (7) 日本歯科医学会認定分科会承認基準の一部改正について
荒木副会長より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第5号議案として上程することが決定した。
- (8) 日本歯科医学会評議員選出基準の一部改正について
栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第6号議案として上程することが決定した。
- (9) 日本歯科医学会専門分科会助成金配分基準の一部改正について
荒木副会長より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第7号議案として上程することが決定した。
- (10) 日本歯科医学会会長賞授賞基準の一部改正について
栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第8号議案として上程することが決定した。
- (11) 平成25年度事業計画について
栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第9号議案として上程することが決定した。
- (12) 平成25年度学会会計収支予算について
山崎常任理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第10号議案として上程することが決定した。

(13) 日本歯科医学会役員（学会会長）選挙について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、1月25日開催の第89回評議員会に、第11号議案として上程することが決定した。

(14) 学会機構改革について

栗原総務理事より、標記に関して特段の協議事項は用意していない旨の説明がなされた。

(15) 学会第89回評議員会の運営について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの日程及びタイムスケジュールで運営することが確認された。

5. 閉 会

荒木副会長より、閉会の辞。